

令和 7 年度 第 7 回中央区協議会  
(中地域分科会)  
会議資料②

【答申事項】

ア 令和 8 年度中央区役所費（中地域分）予算要求の概要について

【区振興課】 P. 1

【その他】

・ 代表会からの連絡事項について

【区振興課】 P. 3

・ 令和 7 年度第 6 回中央区協議会（中地域分科会）における委員からの質問

に対する回答について

【区振興課】 P. 23

令和 7 年 10 月 15 日開催

中央区協議会  
(中地域分科会)



## 第 11 号様式

## 諮問事項に対する答申書

中央区協議会（中地域分科会）

件 名	令和 8 年度中央区役所費（中地域分）予算要求の概要について
諮 問 内 容	令和 8 年度中央区役所費（中地域分）予算要求の概要について諮問するもの。
答 申	諮問内容について審議の結果、適切であると認めます。
備 考	



協議一ア

第9号様式

区協議会

区分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件名	令和8年度区政運営方針の策定について
事業の概要 (背景、経緯、現状、課題等)	<p>○背景 区民の皆様とともに地域の課題を解決し、市民サービスの向上や暮らしやすい地域づくりを進めるために、区長が区政運営に当たっての基本的な方針、区の取組課題等を区政運営方針として毎年度公表している。</p> <p>令和6年度中央区代表会及び各地域分科会において、令和7年度から16年度までの中長期的な目標である将来像と、その実現に向けた令和7年度の区政運営に当たっての3つの基本方針を定めた。</p>
対象の区協議会	中央区協議会（代表会）
内容	<p>令和8年度中央区区政運営方針の策定に当たって、下記事項について意見を伺うもの。</p> <p>詳細は別紙参照。</p> <p>1 令和8年度中央区区政運営方針における基本方針 2 策定スケジュール</p>
備考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	<p>○今後の主な予定 別紙参照。</p>
担当課	中央区区振興課



(1) 代表会からの連絡事項について  
 ・追加分のパブリック・コメント（パブコメ）の取扱い結果について

第9号様式

報告一ア

区協議会

区分	<input type="checkbox"/> 質問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項
件名	追加分のパブリック・コメント（パブコメ）の取扱い結果について
事業の概要 (背景、経緯、現状、課題等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>5月代表会において、令和7年度に予定されているパブコメ案件（5件）の取扱い結果を報告済。</u></li> <li>・令和7年度の区協議会におけるパブコメに関する運用は次のとおり。</li> </ul> <p><b>パブコメの運用区分</b></p> <p>①原則として、概要版の配付による情報提供を行う。    ただし、以下②、③の場合は区協議会での説明を行う。    ②パブコメ実施課の判断によって意見を聴取する必要がある場合。    ③区協議会から求められた場合。（ただし、説明は代表会又は地域分科会のどちらか一方）</p>
対象の区協議会	中央区協議会（中央区代表会）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>新たに追加されたパブコメ案件（1件）について、各地域分科会の意向を確認したため、その取扱い結果を報告するもの。</u></li> </ul> <p>＜追加のパブコメ案件の概要＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施担当課：保健総務課</li> <li>・件名：浜松市新型インフルエンザ等対策行動計画</li> </ul> <p>＜スケジュール＞</p> <p><b>2月代表会：</b>    別紙1 「フローチャート」により整理することを決定。</p> <p>▼</p> <p><b>5月代表会：</b>4月までに各地域分科会で意向確認したパブコメ案件（5件）の取扱い結果を報告。    別紙2 「一覧表」のとおり。</p> <p>▼</p> <p><b>10月代表会：</b>各地域分科会で意向確認した追加分のパブコメ案件（1件）の取扱い結果を報告。    別紙2 「一覧表」のとおり。</p> <p>▼</p> <p><b>随時：</b>各協議会において、パブコメ実施課による説明又は資料配付。</p>
備考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	—
担当課	中央区区振興課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。



## 中央区協議会 パブリック・コメント案件を取扱う会議一覧表

中央区・区振興課

別紙2

### « フローチャートによる取扱い区分 »

#### 【取扱い項目が全会一致の場合】

指定の取扱い項目とする。

#### 【取扱い項目が混在する場合】

①最も多い項目を、取扱い項目とする。

②同数の場合は、よりきめ細かな対応の取扱い項目とする。

・項目が「代表会」と「分科会」が混在した場合は、「分科会」とする。

・項目が「代表会」と「資料配付」が混在した場合は、「代表会」とする。

③項目が「分科会」と「資料配付」が混在した場合は、各地域分科会の意向を尊重する。

No.	件名	地域分科会の意向結果				フローチャートによる決定			
		中	東	西	南	中	東	西	南
1	浜松市生涯学習推進大綱（案）	分科会	分科会	分科会	分科会	→	分科会	分科会	分科会
2	浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）	分科会	分科会	分科会	分科会	→	分科会	分科会	分科会
3	浜松市防災都市づくり計画（案）	分科会	分科会	分科会	分科会	→	分科会	分科会	分科会
4	浜松市土地利用方針（案）	分科会	分科会	分科会	分科会	→	分科会	分科会	分科会
5	浜松市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）	資料配付	分科会	資料配付	分科会	→	資料配付	分科会	資料配付
6	浜松市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）	分科会	分科会	資料配付	分科会	→	分科会	分科会	資料配付

代表会

分科会

資料配付

… 代表会で審議  
… 分科会で審議  
… 説明なし・概要版配付のみ

R7. 9追加



報告一中

## 中地域分科会における意見・要望等（令和7年10月）

件名	富塚地区コミュニティ協議会からの要望に対する回答について（ゾーン30プラスの指定及び地区内の交通安全対策）	開催月	令和7年8月
内容	<p>(趣旨)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>通り抜け車両が生活道路や子どもたちの通学路に進入し、歩行者の安全確保や交通事故を防止するため、進入抑制、速度抑制対策が必要である。</li></ul> <p>(要望内容)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>富塚地区において、交通安全対策として行政・警察・学校等と連携し協議を進めていることから、速やかにゾーン30プラスの指定及びそれに伴う地区内の交通安全対策について要望するもの。</li></ul> <p>※交通安全対策を希望する箇所や設置する物理デバイスの概要については別紙のとおり。</p>		
所管	道路企画課		
回答 (方針等)	<ul style="list-style-type: none"><li>ゾーン30プラスは、警察による最高速度時速30キロの区域規制と、道路管理者による物理的デバイスの設置を組み合わせた生活道路エリアの新たな安全対策として、本市でも積極的に推進しており、現在まで市内5地区で設定し、整備が完了したところである。</li><li>富塚地区においても、令和6年度から地域の皆様や学校、警察などの関係機関と連携し、エリア設定に向けた取組を進めてきたところである。</li><li>エリア設定には、エリア内の最高速度時速30キロの区域規制が確実に実施されることが要件となる。また、国への報告のなかでは、道路管理者が設置する物理的デバイス等について、地域の皆様が日頃から感じられている課題だけでなく、エリア内の事故発生状況や速度・交通量などのデータに基づく課題に対しても、関係者が連携して適切に検討された効果の見込める対策であることが求められる。</li><li>まずはデータ分析を進め、その分析結果に基づくエリア設定や対策案などについて、引き続き地域の皆様や警察、学校関係者等と協議を重ねながら、富塚地区のゾーン30プラスのエリア設定に努めていく。</li></ul>		



(中地域分科会) 地域課題に係る報告 (令和7年10月)

件名	「家庭ごみ」に関すること ・ごみ・資源物の正しい出し方やごみの減量について	開催月	令和7年8月								
内容	<p>○背景又は取り上げた理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出せるごみの種類や曜日、分別方法は決まっているが、ルール違反ごみを目にすることが多い。こういったことを少しでも減らすことができればという思いで提案した。</li> <li>ペットボトルの出し方について、他の地域ではどうしているのか。</li> <li>富塚では高齢者のごみ出しが大変、品目によってごみ出しの場所が変わる、回収かごが重いといった声があがっているため、意見交換をしたい。</li> </ul> <p>○内容 (他の委員又は行政に聞きたいこと)</p> <p>委員から提案のあった内容について、グループワークを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭ごみの出し方で困っていることについて</li> <li>分別の仕方、減量に対しての取組について</li> <li>地元や自治会でのごみ出しの対策や活動について</li> <li>住民や近隣への周知について</li> </ul>										
所管	一般廃棄物対策課、高齢者福祉課										
質問 ・ 意見 ・ 回答	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委員からの主な質問・意見等</th> <th>回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ごみ集積所の設置を地域に依頼していることも含めて、ごみの出し方に関する課題・問題の対策を行政も交えて考える場を設けていただきたい。</td> <td>1 一般廃棄物対策課では、「環境美化推進員区会議」や「出前講座」内の質問時間で、課題・問題の共有や意見交換を行っている。</td> </tr> <tr> <td>2 少しでもごみを減らすために、毎週あるプラごみの日を1日だけでも資源ごみ回収の日に変えていただくことはできないのか。</td> <td>2 集積所の用地確保や収集コストの増加といった課題や自治会やPTAの収集活動への影響から、当面は既存の回収体制を維持しつつ、回収場所の周知等を図ることで、さらなる資源化を推進していく。</td> </tr> <tr> <td>3 ごみを回収するためのコンテナが重いため、高齢者や掃除当番が大変な思いをしているという意見が出ている。軽いものにならないか行政に見直していただきたい。</td> <td>3 「かん」「ペットボトル」については、コンテナより扱い易いネット袋を、ごみ集積所の利用状況に応じて配布をしている。      「びん」については、強度や耐久性があるコンテナを使用することとしている。現在、強度や耐久性があり、軽量で扱い易い製品について情報収集しており、適合する製品があれば、今後導入を検討していく。</td> </tr> </tbody> </table>			委員からの主な質問・意見等	回答	1 ごみ集積所の設置を地域に依頼していることも含めて、ごみの出し方に関する課題・問題の対策を行政も交えて考える場を設けていただきたい。	1 一般廃棄物対策課では、「環境美化推進員区会議」や「出前講座」内の質問時間で、課題・問題の共有や意見交換を行っている。	2 少しでもごみを減らすために、毎週あるプラごみの日を1日だけでも資源ごみ回収の日に変えていただくことはできないのか。	2 集積所の用地確保や収集コストの増加といった課題や自治会やPTAの収集活動への影響から、当面は既存の回収体制を維持しつつ、回収場所の周知等を図ることで、さらなる資源化を推進していく。	3 ごみを回収するためのコンテナが重いため、高齢者や掃除当番が大変な思いをしているという意見が出ている。軽いものにならないか行政に見直していただきたい。	3 「かん」「ペットボトル」については、コンテナより扱い易いネット袋を、ごみ集積所の利用状況に応じて配布をしている。  「びん」については、強度や耐久性があるコンテナを使用することとしている。現在、強度や耐久性があり、軽量で扱い易い製品について情報収集しており、適合する製品があれば、今後導入を検討していく。
委員からの主な質問・意見等	回答										
1 ごみ集積所の設置を地域に依頼していることも含めて、ごみの出し方に関する課題・問題の対策を行政も交えて考える場を設けていただきたい。	1 一般廃棄物対策課では、「環境美化推進員区会議」や「出前講座」内の質問時間で、課題・問題の共有や意見交換を行っている。										
2 少しでもごみを減らすために、毎週あるプラごみの日を1日だけでも資源ごみ回収の日に変えていただくことはできないのか。	2 集積所の用地確保や収集コストの増加といった課題や自治会やPTAの収集活動への影響から、当面は既存の回収体制を維持しつつ、回収場所の周知等を図ることで、さらなる資源化を推進していく。										
3 ごみを回収するためのコンテナが重いため、高齢者や掃除当番が大変な思いをしているという意見が出ている。軽いものにならないか行政に見直していただきたい。	3 「かん」「ペットボトル」については、コンテナより扱い易いネット袋を、ごみ集積所の利用状況に応じて配布をしている。  「びん」については、強度や耐久性があるコンテナを使用することとしている。現在、強度や耐久性があり、軽量で扱い易い製品について情報収集しており、適合する製品があれば、今後導入を検討していく。										

	<p>4 名古屋市では高齢者世帯や障がいのある一人暮らし世帯のごみを家まで回収しに来てくれる支援事業があるという。高齢化が進むため、ごみの回収に関する支援を浜松市でも検討していただきたい。</p>	<p>4 地区社会福祉協議会の「地域たすけあい支援事業（家事支援サービス）」の中で、一部の地域では地域住民やボランティアの皆様によりごみを集積所まで運ぶ取組が行われている。</p> <p>今後も本市にとって最適な方法を、環境部局、福祉部局が連携し、検討していく。</p>
--	--	---

(東地域分科会) 地域課題に係る報告 (令和7年10月)

件名	大雨に対する備えについて	開催月	令和7年8月
○背景又は取り上げた理由 梅雨の時期や台風による大雨は近年その脅威を増している。この度、東災害ボランティア連絡会に属し、防災士の資格を持つ東地域分科会委員から大雨に対する備えとして情報発信があった。防災に係る情報は東地域に限らず広く周知すべきと考えるため。			
○内容 8月に開催した東地域分科会の「委員からの発信」の時間において下記のとおり情報発信があった。 (情報発信) ・ 8月 16 日に天竜区の船明地区において局地的に大雨が降り、浸水被害も発生した。大雨が予期せず突発的に降ると、車両を高所に移動させておく等の浸水対策をとることができない。浸水による車両の故障に備えて、予め車両保険等に加入しておくことをお勧めしたい。 ・ 水嚢（すいのう）とブルーシートを使用し屋内への浸水を防ぐ方法がある。水嚢はホームセンターで購入でき、また給水ポリマーを用いていることから、吸水させるまでは軽量で運搬が容易である。河川の増水に伴う越水や破堤による濁流に對してはやはり土嚢が有効であるが、水流の比較的緩やかで、かつ発生する可能性が高い内水氾濫に對しては水嚢も有効である。地域の住民の方々にもぜひ周知していただきたい。			
内容	危機管理課（東行政センター）		
質問 ・ 意見 ・ 回答	委員からの主な質問・意見等 (特になし)	回答 (特になし)	



(西地域分科会) 地域課題に係る報告 (令和7年10月)

件名	防災訓練参加者の減少に歯止めを掛けたい	開催月	令和7年7月																			
<p>○背景</p> <p>防災訓練の参加者が、年々減少している。年3回の防災訓練、津波避難訓練を実施している（9月、12月、3月）。</p> <p>＜舞阪町砂町自治会＞過去の地域防災訓練（12月）の参加者数</p> <table border="1"> <tr> <td>2014</td><td>2015</td><td>2016</td><td>2017</td><td>2018</td><td>2019</td><td>2020</td><td>2021</td><td>2022</td><td>2023</td></tr> <tr> <td>224人</td><td>202人</td><td>196人</td><td>186人</td><td>168人</td><td>141人</td><td>127人</td><td>117人</td><td>82人</td><td>70人</td></tr> </table>			2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	224人	202人	196人	186人	168人	141人	127人	117人	82人	70人
2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023													
224人	202人	196人	186人	168人	141人	127人	117人	82人	70人													
<p>内容</p> <p>参加者の減少は「訓練のマンネリ化」、「訓練のPR不足」、「住民の高齢化」、「新型コロナウィルス感染症の発生」等が原因と考えられる。</p> <p>アンケート結果では、「訓練は気持ちを引き締めるために必要」とご意見がある一方、「役員のみの訓練で終わっている」といったご意見もあった。</p> <p>○他の委員に聞きたいこと</p> <p>住民に防災訓練へ参加していただくために、「訓練内容」、「訓練の案内文」等、工夫されている自治会（自主防災隊）、または団体があれば教えていただきたい。</p> <p>○内容</p> <p>委員同士で情報交換や意見交換などを行った。</p>																						
所管	危機管理課（西行政センター）																					
質問 ・ 意見 ・ 回答	委員からの主な質問・意見等		回答																			
	1 特徴的なものとして、入野町南平の自主防災隊には、女性隊員のみで組織する救護部を設けている。年間を通して、AEDや三角巾の使い方など訓練や活動を行っている。		1 (報告)																			

	<p>2 以前、防災訓練の時間を短縮したところ、参加人数が増えた経験がある。町全体ではなく、避難場所を5か所設けて、分散して訓練を行うようにしたところ、全体の参加率はほぼ100%になった。</p> <p>訓練の案内を紙ではなく、2次元コードを用いてスマートフォンにて行えればと考えている。</p>	<p>2 (報告)</p>
	<p>3 年3回の訓練について、村櫛町全体での実施が難しく、班を絞り交替で行っているため、浸透に時間を要している。中高生の参加を試みたり、地域の医師にも救護で関わっていただいたりするなど毎年悩みながら行っている。</p> <p>訓練の必要性は、実施するたびに改めて感じる。</p>	<p>3 (報告)</p>
	<p>4 最後は各家庭や各個人の問題となり、訓練の有効性も、災害の状況に応じて、全体で一斉に行う場合と個別の場合とで違ってくるのではないかと考える。</p>	<p>4 (意見)</p>

(南地域分科会) 地域課題に係る報告 (令和7年10月)

件名	馬込川水門の工事実施状況について	開催月	令和7年8月										
内容	<p>○背景又は取り上げた理由    浜松市沿岸津波対策の整備が一部残る馬込川河口部は、津波被害軽減のため令和3年から水門整備工事が実施されている。地域内で実施されている工事のため、現状把握の目的で令和4年度は希望者による現場視察を実施。その後、都度説明を受けてきた。</p> <p>○ 内容    令和9年の完成が近いため、工事の整備状況について静岡県浜松土木事務所から説明を受けた。</p>												
所管	静岡県浜松土木事務所沿岸整備課												
質問 ・ 意見 ・ 回答	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委員からの主な質問・意見等</th> <th>回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 水門見学会指定日の 11月1日以外でも予約をすれば見学は可能か。</td> <td>1 水門の見学は、10名以上の団体及び平日のみ受付が可能。事前予約をお願いする。11月1日については予約不要。時間は10時から15時までを予定している。こども向けイベントも実施する。</td> </tr> <tr> <td>2 工事終了後も水門に隣接したインフォメーションセンターを残してほしい。他地域からの見学者も増えることを想定すると資料や説明等を行うインフォメーションセンターは必要と思うがいかがか。</td> <td>2 当初計画では、水門管理棟にインフォメーションセンターを併設する考えもあったが、当初の想定より人件費と資材が高騰し、非常に厳しい状況。今後、建設について浜松市と検討していきたい。</td> </tr> <tr> <td>3 水門の隣接した高台から、富士山や景色が一望できる場所を造っていただけるのか。</td> <td>3 水門から連続する防潮堤の部分が一部高い場所にあるので、そこを利用して展望台として活用していくことは可能かと思う。</td> </tr> <tr> <td>4 防潮堤の高さと比べて水門の高さは低い。大規模災害の津波に対し、公共施設や学校等の被害を防止するための対策はあるか。</td> <td>4 河川堤防を8メートルまで嵩上げし、堤防表面をコンクリートで被覆した壊れにくい構造にすることによって、越水する量を減らす対策をしている。</td> </tr> </tbody> </table>			委員からの主な質問・意見等	回答	1 水門見学会指定日の 11月1日以外でも予約をすれば見学は可能か。	1 水門の見学は、10名以上の団体及び平日のみ受付が可能。事前予約をお願いする。11月1日については予約不要。時間は10時から15時までを予定している。こども向けイベントも実施する。	2 工事終了後も水門に隣接したインフォメーションセンターを残してほしい。他地域からの見学者も増えることを想定すると資料や説明等を行うインフォメーションセンターは必要と思うがいかがか。	2 当初計画では、水門管理棟にインフォメーションセンターを併設する考えもあったが、当初の想定より人件費と資材が高騰し、非常に厳しい状況。今後、建設について浜松市と検討していきたい。	3 水門の隣接した高台から、富士山や景色が一望できる場所を造っていただけるのか。	3 水門から連続する防潮堤の部分が一部高い場所にあるので、そこを利用して展望台として活用していくことは可能かと思う。	4 防潮堤の高さと比べて水門の高さは低い。大規模災害の津波に対し、公共施設や学校等の被害を防止するための対策はあるか。	4 河川堤防を8メートルまで嵩上げし、堤防表面をコンクリートで被覆した壊れにくい構造にすることによって、越水する量を減らす対策をしている。
委員からの主な質問・意見等	回答												
1 水門見学会指定日の 11月1日以外でも予約をすれば見学は可能か。	1 水門の見学は、10名以上の団体及び平日のみ受付が可能。事前予約をお願いする。11月1日については予約不要。時間は10時から15時までを予定している。こども向けイベントも実施する。												
2 工事終了後も水門に隣接したインフォメーションセンターを残してほしい。他地域からの見学者も増えることを想定すると資料や説明等を行うインフォメーションセンターは必要と思うがいかがか。	2 当初計画では、水門管理棟にインフォメーションセンターを併設する考えもあったが、当初の想定より人件費と資材が高騰し、非常に厳しい状況。今後、建設について浜松市と検討していきたい。												
3 水門の隣接した高台から、富士山や景色が一望できる場所を造っていただけるのか。	3 水門から連続する防潮堤の部分が一部高い場所にあるので、そこを利用して展望台として活用していくことは可能かと思う。												
4 防潮堤の高さと比べて水門の高さは低い。大規模災害の津波に対し、公共施設や学校等の被害を防止するための対策はあるか。	4 河川堤防を8メートルまで嵩上げし、堤防表面をコンクリートで被覆した壊れにくい構造にすることによって、越水する量を減らす対策をしている。												



## 浜松市沿岸の津波対策

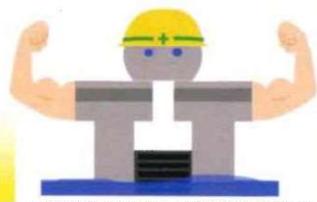
# 馬込川水門





## 浜松市沿岸津波対策

## 水門本体工の工事が完了！



イメージキャラクター：馬込川すいもん君

浜松市沿岸部にお住いの皆さまの安全のため、全国に先駆け「レベル2（想定最大）津波に対する減災」を目標に整備された防潮堤。その中で唯一整備が残る馬込川河口部。河口部を襲う津波からの減災を目的に「馬込川水門」の整備を進めています。

### ○ 水門本体工(コンクリート工事)が完了！

カーテンウォールのコンクリート打設が完了し、約3年8ヶ月かけて進めてきた水門本体工が令和7年6月に完成しました。引き続き、扉体工事等を進めています。



令和7年5月28日撮影(河口側から上流を望む)



令和7年6月5日撮影(水門上流から下流を望む)

### ○ 完成目標は令和9年度

令和9年度完成目標に工事を進めています。概ね順調に進んでいます。

年度	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)
工事内容 (予定)	仮締切設置					切替	撤去

①水門本体（基礎・躯体）

②扉体（設計・製作・設置）

③左右岸堤防

▲ 現在

▲ 完成予定



進捗状況写真は、南行政センター1階と県浜松総合庁舎1階にも展示しています。  
また、静岡県浜松土木事務所ホームページでもご覧いただけます。





静岡県と浜松市では、津波対策を進めるための寄附を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。



静岡県  
浜松市



## 「扉体・螺旋階段」などの工事も順調に進捗！



## 扉体の現場作業工程



扉体設置完了

## 工事の進捗などを

YouTubeで配信中！

馬込川水門Ch

【お問い合わせ】静岡県 浜松土木事務所 沿岸整備課

TEL : 053-458-7289 E-Mail : hamado-engan@pref.shizuoka.lg.jp



## 令和7年度第6回中央区協議会（中地域分科会）質問・意見に対する回答

### ●中地域分科会委員からの質問・意見に対する回答について

質問（意見）者	袴田 智恵美 委員
質問（意見）事項	<p>（質問）</p> <p>・家庭ごみに関する「出前講座」について、自治会や学校を含めすべての開催実績を教えていただきたい。</p>
担当課（回答）	一般廃棄物対策課
回答	<p>【令和5年度】</p> <p>自治会…1回10人、老人クラブ…1回12人、小学校…7回353人、 地区社協…1回30人、企業…2回61人、 <u>合計…12回 466人</u></p> <p>【令和6年度】</p> <p>老人クラブ…6回124人、小・中学校…8回434人、企業…2回85人、 地区社協…1回30人、外国人学校…2回39人、消費者団体…1回25人 <u>合計…20回 737人</u></p> <p>【令和7年度】※9月30日現在</p> <p>自治会…2回62人、老人クラブ…7回159人、小・中・高校…3回285人 幼稚園…1回18人、企業…1回31人、外国人学校…1回22人、 手話クラブ…1回35人、地域協議会…1回46人 <u>合計…17回 658人</u></p>

